

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		デイサービス太陽				公表日	2025年 2月 25日	
		チェック項目	はい	どちら でもな	いいえ	わから ない	工夫している点	
							課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1			基準となっているガイドラインに比べ広いスペースを確保しています	機能面を充実させていきます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5				適切な配置が行われています	職員のスキル向上に努めています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1			室内はバリアフリー化を行っていますが、玄関に段差があり板を張って段差を少なくしています	成長に合わせた取り組みが出来ればと考えます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5				ペーパータオルを使用する等徹底して衛生面に気を付けています。心地よく過ごせるよう配慮しています	安全安心に努めます
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			1	必要が生じた場合は、個別で部屋を使えるようにしています	上手く取り扱えるよう努めます
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	1		2	振り返りや改善点の共有、支援の工夫を毎日のミーティングで話し合っています。	全員参加でよりよい支援になるよう努めます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		1	1	保護者向け評価表は従業員で共有し、業務改善に繋げています	一から支援を見つ直します
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2			ミーティングで意見交換をし、業務改善に繋げています	全員参加でよりよい支援になるよう努めます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		1	1	外部評価は行っていませんが、第三者評価基準に沿って業務改善を行っています	業務改善に努めます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	4			1	研修の情報は職員同士共有し、研修の機会を確保しています	内容に工夫を凝らしていきます
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			1	ホームページでの公表ができていません	公表します
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5				子どもの状況を適宜保護者に報告し、説明をしています。見直しもしています	見直しを重ねより良くしていきます
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	1		1	作成する際には、必ず意見を聞くようにしています	共通理解に努めます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			1	行っています	さらに努めていきます
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	1		3	確認していますが、職員に示すことができていません	共有し、職員全員が確認できるようにします
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			1	ガイドラインは研修等で、周知把握に努めています	設定されるよう努めていきます
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	3			子ども達に聞いてや好きなことを保護者にきいてのプログラムも立案しています。	全員で立案していきます
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1			毎年新しいことにチャレンジしています	研鑽していきます
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5				様子や調子に合わせてできています	継続していきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1			できています	より連携していきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		1		全員揃ってが難しい場合がありますが、翌日の支援開始前のミーティングで振り返りを行っています。	支援終了後は退勤時間の関係もあり、必ずしも難しいですが、支援開始前に前回の振り返りを必ずしています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5				継続的に実施することができています	より努めていきます
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1			行えています。それ以外にも、送迎時等情報をお伝えさせていただいています	より努めていきます

関係機 関や保 護者 との連 携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	2	1	2	ガイドラインに沿って支援を行っています	ガイドラインの内容理解に努めています
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	2		複数の課題や療育プログラムを用意してあります。「今日はしない」という選択もあります	より努めています
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			会議が開かれれば、必ず参加しています	継続してきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	1	整えています	周知徹底してきます
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			行っています	継続してきます
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	1	2	必要性があれば行います	今後行ってきます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	1	2	必要性があれば行います	今後行ってきます
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1	2	設けています	研修のお知らせをしっかりと周知してきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	1	3	同一法人の事業所と交流は行っています	今後行ってきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1	1	参加しています	継続してきます
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			送迎時に保護者との情報交換を行い、共通理解に努めています	より努めています	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	1	理想通りにはできていません	準備をしっかりと行ってきます	
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	1	1	契約時に説明を行い、別途費用が発生する場合は事前に説明を行っています。	努めています
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			設けています	継続してきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		1	得ています	努めています
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			面談等を通じて保護者の悩みなどを聞き取り、対応を伝え、必要に応じて関係機関と連携します。	より努めています
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	2	1	茶話会を通じて連携がとれるように努めています	参加率を上げていけるように考えていきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			事業所内で対応を共有、確認し、苦情発生当日にできる限り迅速に対応しています	より努めています
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			月に一度発行しています「たいよう通信」で児童にも楽しんでもらえるよう努めています	より努めています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		1	鍵付きの書庫で管理し、外部への持ち出し等許可がないとできないようになっています	徹底してきます
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		1	障害特性にあった意思伝達の方法を配慮しています	徹底してきます
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1		事業所内で作品展を開催し、どなたでも自由に出入りできるようにしました	参加率を上げていけるように考えていきます
非 常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		策定できています。いつでも誰でも確認できる場所に置いています	徹底してきます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			策定できています。年2回訓練を行っています	より努めています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			確認しています	より努めています
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3		重篤なアレルギーがある児童はいませんが、口に入れる物に関しては、保護者に確認を行い、指示を受けています	努めています

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	2		1	行っていますが、改善が必要だと考えています	徹底していきます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1			最新の情報で周知しています	努めていきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5				事業所内で作成し、ミーティング等で情報共有、検討を行い、鍵付きの書庫で保管しています	より努めていきます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5				徹底しています	より努めていきます
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2			3	身体拘束はしないと徹底しています。今後必要になれば説明し了解を得ます	努めていきます